

群馬県鉱工業指数 令和 8 年 5 月分

1. 公表内容

5 月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、化学工業、輸送機械工業などが低下したことから、3 か月ぶりのマイナスとなった。

○概況

生産、出荷、在庫はすべて低下で推移

◆ 5 月の主な数値の動向（調査産業計）

（令和2年＝100）

	季節調整済指数			原 指 数		
	総合指数	前月比(%)		総合指数	前年同月比(%)	
生 産	107.0	▲ 14.3	3 か月ぶり－	102.4	▲ 1.2	2 か月ぶり－
出 荷	100.8	▲ 5.4	2 か月連続－	93.9	▲ 4.0	2 か月連続－
在 庫	173.9	▲ 2.9	2 か月ぶり－	177.6	3.1	14 か月連続＋
在庫率	187.1	5.9		164.2	▲ 3.9	

○生産指数は、季節調整済指数で、3 か月ぶりのマイナス、原指数で、2 か月ぶりのマイナスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2 か月連続のマイナス、原指数で、2 か月連続のマイナスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2 か月ぶりのマイナス、原指数で、14 か月連続のプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

（）内は前月比

<生産>低下:化学工業 (▲ 32.1%)、輸送機械工業 (▲ 14.6%)
<出荷>低下:輸送機械工業 (▲ 14.2%)、電気機械工業 (▲ 15.5%)
<在庫>低下:業務用機械工業 (▲ 55.5%)、生産用機械工業 (▲ 3.9%)

○前月比が最も大きかった業種

<生産>上昇:生産用機械工業 (46.5%) / 低下:化学工業 (▲ 32.1%)
<出荷>上昇:生産用機械工業 (45.1%) / 低下:家具製品工業 (▲ 15.8%)
<在庫>上昇:情報通信機械工業 (11.0%) / 低下:業務用機械工業 (▲ 55.5%)

2. 事業の概要

【目的】

県内の鉱業、製造業等の事業所における生産量、出荷量、在庫量の動態を調査し、指数化することにより、県内の産業活動の状況を総合的に把握し、景気動向の分析等のための基礎資料とする。

【作成方法】

令和 2 年（2020 年）を基準年として、その鉱工業製品の 1 か月当たりの平均生産量、出荷量、在庫量を算出し、各品目の基準時ウェイトで加重平均して指数化する。

【各指数の品目数】

- ・生産指数・・・171 品目
- ・出荷指数・・・164 品目
- ・在庫指数・・・91 品目
- ・在庫率指数・・・84 品目

《参考事項》

- ・季節調整済指数…1 年を周期として季節が要因となり起こる変動(季節変動)を取り除いた指数をいう。
- ・原指数…季節調整をしていない指数をいう。

3. 次回公表予定

令和 8 年 8 月末（令和 8 年 6 月分）

令和8年5月分

○総合指数前月比の伸び率に影響を与えた主な業種・品目

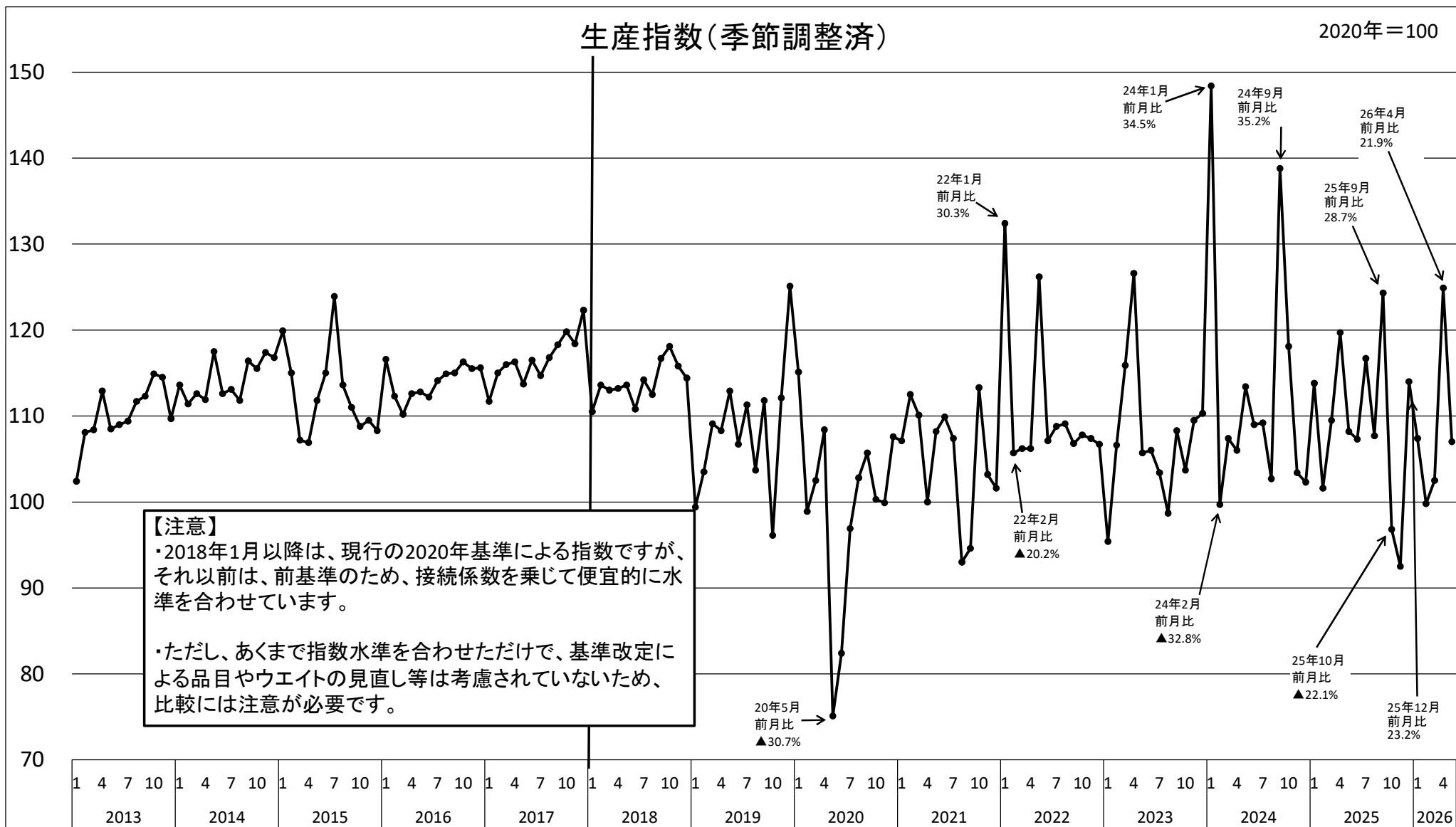
		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目	
生産	上昇	生産用機械工業	1.3	46.5	半導体製造装置用関連装置	研削盤
		業務用機械工業	0.3	24.7	娯楽機器	
	低下	化学工業	▲ 7.4	▲ 32.1	医薬品製剤	
		輸送機械工業	▲ 3.1	▲ 14.6	普通乗用車	シート
		電気機械工業	▲ 1.9	▲ 13.9	半導体・IC測定器	
出荷	上昇	生産用機械工業	1.2	45.1	半導体製造装置用関連装置	整地機械
		業務用機械工業	0.5	23.5	娯楽機器	
	低下	輸送機械工業	▲ 5.1	▲ 14.2	普通乗用車	自動変速装置
		電気機械工業	▲ 1.6	▲ 15.5	半導体・IC測定器	
		金属製品工業	▲ 0.5	▲ 11.0	アルミニウム製建具	スチール・ステンレス製建具
		プラスチック製品工業	▲ 0.4	▲ 6.2	プラスチック製機械器具部品	プラスチック製シート
		化学工業	▲ 0.4	▲ 4.8	医薬品製剤	化粧品
在庫	上昇	汎用機械工業	0.6	5.9	室外ユニット(エンジンにより圧縮機を駆動)	ショーケース冷凍機内蔵型
		化学工業	0.5	0.9	医薬品製剤	
	低下	業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 55.5	自動販売機	
		生産用機械工業	▲ 0.3	▲ 3.9	ショベル系掘削機械	整地機械

(注)寄与した主な業種・品目の掲載順序は、上昇、低下とも寄与の大きい順である。一部秘匿あり。

○前月比が最も大きかった業種

		業 種	前月比 寄与度	前月比%	寄与した主な品目
生産	上昇	生産用機械工業	1.3	46.5	半導体製造装置用関連装置
	低下	化学工業	▲ 7.4	▲ 32.1	医薬品製剤
出荷	上昇	生産用機械工業	1.2	45.1	半導体製造装置用関連装置
	低下	家具製品工業	▲ 0.0	▲ 15.8	金属製家具
在庫	上昇	情報通信機械工業	0.0	11.0	インターホン
	低下	業務用機械工業	▲ 1.1	▲ 55.5	自動販売機

○群馬県鉱工業指数の動き

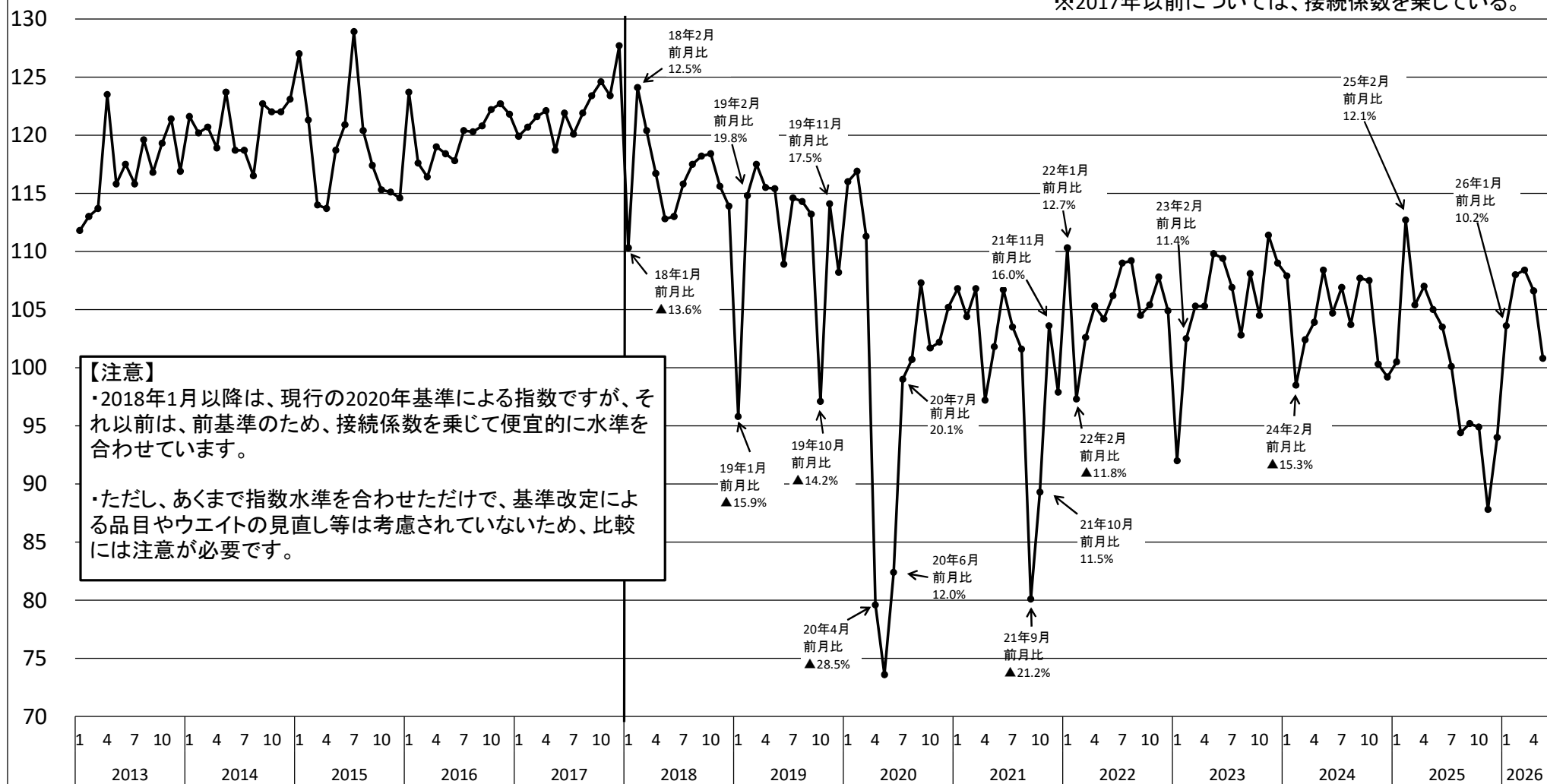


2015年基準:2013年～2017年 2020年基準:2018年～2022年 2025年基準:2023年～2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

出荷指数(季節調整済)

2020年=100
※2017年以前については、接続係数を乗じている。



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

在庫指数(季節調整済)

2020年=100



2015年基準: 2013年~2017年 2020年基準: 2018年~2022年 2025年基準: 2023年~2027年(予定)

※2023年以降の指数については、2025年基準改定(2028年度頃実施予定)の際に、2025年基準で遡及して再計算する予定です。2025年の基準改定までは、2020年基準による指数を作成します。

○ 全国・関東経済産業局との比較

2年=100

